

緑 風



愛知県立五条高等学校同窓会報 第42号 令和2年7月発行

ご挨拶

同窓会長 石塚吾歩路 アポロ



五条高校同窓会の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。同窓会長を務めております、あま市在住の14回生、石塚吾歩路(アポロ)と申します。どうぞ、宜しくお願い致します。

日頃より、同窓会並びに五条高校に対しまして、ご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。近年の本校同窓会は、卒業生を数多く輩出し、大変大きな組織となりつつあります。様々な場面で本校の卒業生が活躍し、社会に貢献しているところをみると、本当に嬉しい限りであります。

心のふるさとたる学校

校長 伊藤 正樹



同窓生の皆様、日頃より本校の教育活動へのご支援、ご協力を頂きありがとうございます。本校は昭和47年に設立され来年度創立50周年を迎えます。卒業生も1万6千人を超えて様々な方面で活躍をしています。そのお陰もあり、地域社会からも高い評価を頂いております、この場を借りて感謝申し上げます。

ご挨拶が遅れましたが、私はこのたびの人事異動で転勤となりました橋本校長先生の後を継ぎ4月に着任しました伊藤正樹と申します。ご存じの方もお見えでしょうが前々任校長は五条高校でした。年度途中の平成28年1月1日に五条高校から小牧南高校へ転勤となり4年3ヶ月勤めた後、再び五条高校へ勤めることとなりました。

さらに来年には、創立50周年という大きな節目を迎え、この地域での存在感は一段と増してくることでしよう。これからも在校生のご活躍、卒業生の温かいご支援、先生方のかわらぬ情熱、様々な力が合わさって、五条高校という学校の位置づけを維持し続けていることと思えます。今後とも変わらぬご理解を宜しくお願い致します。

さて、本年の同窓会総会はまことに残念ではありますが、中止とさせて頂きました。このコロナウイルスとの戦いはもうしばらく続くと考えられ、新しい生活様式を取り入れ、感染拡大を阻止していかなければなりません。かつて経験したことのない様々な社会変化にも対応し、経済活動もしっかり復活させていきたいものです。最後になりましたが、同窓会の皆様の益々のご活躍と同窓会の発展をご祈念致しまして挨拶とさせて頂きます。

た。どうぞよろしくお願い致します。

私が最初に五条高校へ赴任したのは平成10年でした。その数年後のことです。五条高校にも慣れてきた頃でした。離任式で、ある先生が五条高校への想いを熱く語って転勤されたことがあります。いささか無念を感じさせる話しぶりで「私にとって高校は、五条高校か、それ以外しかないのです。」と話されました。その先生の言葉を聞いたとき、畏怖の念を抱くとともに、自分もそれぐらい想えるようになったら...と思いました。その先生の気持ちに痛いほどわかったのは、その十数年後のことです。私も無念でした。私にとって五条高校はふるさとたる学校なのだと思感させられました。その五条高校に再び勤めることができ、幸甚の至りです。

五条高校には「心のふるさとたる学校」という運営方針がありますが、同窓生皆さんの「心のふるさとたる学校」として、これからもあり続けたいと思えます。重ねてになりますが、今後ともご理解とご支援を賜りますようお願い致します。

恩師だより

ありがとうございます

中村 勝広

3年前の春先、定年を迎え、長年過ごした職員室の机周りやそこかしこに置かれた荷物をあらかた片付けた。ところが、そのまま再任用として3年も居続け、とうとう24年間お世話になりました。今年、本当に五条を去ることになり、残っていた物を再度片付けた。授業、教材に関わる物以外は、未練なく捨てる。問題集や古い教科書も少し考えた後に処分することができた。大量のプリント類を前に、過ぎた時間の長さと思直さを感じながら、しかし、大方を捨てることができた。捨てきれずに残った物は、中段の抽斗の奥を占めていた多くの手紙類だった。我が子に思い悩み、迷う保護者の手紙がほとんどである。卒業生の在学当時を懐かしむ手紙もある。多くの保護者の方や卒業生に支えられた生活であったか、あらためて知ることとなった。そして、柄にもなく机の片隅に置いていた折り鶴、三羽。少し色あせ、形もぎこちなくなっていたが、これは大切に段ボールの中にしまい込んだ。

形となったものは何一つなく、ただ眺めていただけの24年でしたが、五条はこれまででも変わってきたし、この先もまた変わっていくかなければならないでしょう。同窓の方々は、母校の変化にさまざまな感慨を抱くのだと思います。私自身も心情的には同窓の皆様と同じなのだろうと思います。いわゆるシンパの一人として五条のこれからを見ていきます。

長い間、お世話になりました。多くの卒業生や素晴らしい保護者の方々に出会い、お世話になりましたことに感謝します。ありがとうございます。追伸

夢は「メロン農家」と話しましたが、20年経っても、メロンはおろかせいぜいスイカどまり。そのスイカの穫り頃も未だ体得できず……よく京都・奈良などの寺社に出かける。家では、自称「仏像探求家」と名乗るが、決まって「外見だけで……」と言いつつ返される。「いつか中身も……」と言いつつ返すこともあるにはある。今の状況が落ち着いたらまた出かけてみたいと思う。

「五条高校」ありがとうございます

大橋 智恵美

世の中が今までにない事態になっている中、皆さんはどのように過ごしていますか。特に46回生の皆、思いもよらぬ大学生のスタートになりましたね。皆に会えない今、きちんとスタートできているのだろうかとか心配しています。その他の皆さんも慣れない生活に戸惑っているのではないのでしょうか。この思いもよらぬ状況を逆手にとり、有り余った時間を有効に使い、家の中で今まで出来なかったこと、やることが無いことなどチャレンジして欲しいと思っています。

さて、私は今年3月で38年間の教員生活に区切りを迎えました。大学を卒業し初めて愛知県に赴任し、自分は教員に向いていないのではないかと本気で悩んだ1年目、そこから始まり、人生の節目を色々経験しながら、ずっと走り続けてきました。そんな教員生活の最後を五条高校で勤められ本当に幸せでした。五条高校の5年間は、私にとって本当に色濃いいものでした。特に最後の2年間は朝6時半前に家を出て夜8時半過ぎに家に帰る日々でも、その生活が大変だとは全く感じませんでした。それは、五条生のまつぐさ、素直さがあったから。授業、朝学習、業後補習、土曜学習会、五条のつどい、体育大会などなど皆は色々なことに全力で取り組みましたね。その皆の頑張りには後押しされ私も頑張れた。皆が私を育ててくれたと思っています。

3年間持ち上がった45回生とは西湖湖畔の野外活動(最後となった野外活動、あの宿泊施設、土砂降りの中の飯盒炊きさんは忘れられませんね)、修学旅行、五条のつどい、合唱コンクールなどなど、思い出はつきません。また、46回生の教員生活最後の1年間も色濃いいものでした。その他、色々ありすぎて……授業は勿論、みんなと話すことが大好きでした。本当に楽しかった。

何事にも真剣で頑張る生徒の皆さん、いつも温かく支えてくださった先生方に囲まれ、教員生活の最後を五条高校で迎えられたことに感謝しています。本当にありがとうございます。離れたからこそ、今五条の良さを感じています。これからも五条らしさを失わず、五条高校がますます発展されることを心から願っています。

私が五条で教わったこと

水谷 成仁

五条高校での8年間は、どこを切り取っても私にとって思い出深いものであると同時に、自分を大きく成長させてくれた時間でした。喜怒哀楽を共にし、貴重な時間を共有できた生徒たちや先生方には心から感謝しています。改めて五条での日々を振り返ってみると、物事が自分の期待や予想通りに進んだことよりも、良くも悪くも想定外であったことの方がよく思い出されます。しかしその想定外が私に多くの成長や恩恵をもたらしてくれました。

その一例はバスケットボールとの出会いです。着任する前は、まさか自分がまったく未経験のバスケットボール部の顧問になるとは思ってもいなかったのですが、最初は随分戸惑いました。しかし素人の私を部員や顧問の先生方はあたたかく受け入れてくれ、一緒に日々を過ごす中でバスケットの面白さやチームスポーツの意義を教わりました。現在小学生の私の息子はバスケットに夢中ですが、そのきっかけをくれたのは五条のバスケット部です。我が家は五条高校によって、バスケットと良い縁をいただいたと感じています。

また、学年主任や進路主任を経験させていただいたことも想定外だったことの一つです。五条に赴任した当初は自分がそのような仕事を担うなど、想像できないことでした。それまでは先輩方に頼ってばかりいた自分が重圧を感じながら仕事に向き合うことで色々とお悩み場面もありましたが、素直で前向きに頑張る生徒たちに元気をもらったり、周囲の先生方にアドバイスをいただいたり励まされたりしながら、何とか務めを終えることができました。人の人生に寄り添うことのやりがいと、責任の重さを再確認できた4年間でした。

この春から教育委員会事務局での勤務となりましたが、仕事の内容がこれまでとはまったく異なり、ここでも戸惑うことや想定外ばかりの毎日です。しかし私が五条で教わった「想定外にこそ成長のチャンスあり」ということを忘れず、これからも成長し続ける自分でありたいと考えています。

五条への思い

近藤 伸一

「五条高校の皆さん、お変わりなくお過ごしでしょうか」という書き出しで始められないのがとても残念です。私は五条高校で6年お世話になり、4月から南陽高校へ異動しましたが、五条での最後の1か月は新型コロナウイルス感染症拡大のために休校となってしまうしました。今この原稿は学校再開も間近に控えた5月後半に書いています。この「緑風」が皆さんの手元に届くころには学校は再開されているはずですが、世の中の様子はどのようになっているでしょうか。

私は6年間で五条を過ごしたわけですが、新任として着任する前に抱いていた五条の印象はやはり「勉強が第一」というものでした。現にそれは五条の本質であり、最も大切になければならないものだと思いますが、実際に五条で勤務するうちに印象は少し変わっていききました。膨大な学習だけでなく、過酷な(？)野外活動(自分は6年間で西湖に2回、郡上に1回行きました)を乗り越え、五条のつどいでは短い期間に集中して準備をし、部活動にひたむきに打ち込む生徒の姿を見て、自分が、自分たちがすべきことに全力で一生涯懸命に取り組むのが五条なのだと思ふようになりました。

着任した年に学年についた43回生、3年間担任をした44回生、2年間担任をした47回生、そして顧問(素人ですみません)をした47回生をつとめた男子バスケット部。特に皆さんからは多くのことを自分は学んだと思います。感謝しています。この状況下で受験生となる47回生のなかには不安を感じている人も多いでしょうが、熱心に指導して下さる五条の先生方、そして何より五条で学んだ自分を信じて最後までやり切ってください。私は47回生の皆さんの卒業する姿を見ることはできませんが、心から応援しています。

こうした機会に五条での日々を振り返ってみると、まわりの温かい先生方に助けていただき、素直な生徒たちに支えてもらって何とか歩むことができた6年間だったと思います。五条でもっと多くのことを学ばせていただきまし。本当にありがとうございます。五条高校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

会員だより

福井に住んで分かったこと

山岸 賢一(8回生)

昨年の7月から福井県福井市に単身赴任をしています。福井県といえば、皆さんのイメージとして、「越前カニ」、「東尋坊」、「永平寺」などが思い浮かぶ程度で、どちらかといえば、地味なイメージの県だと思います。

ただ、勸日本総合研究所が実施している「都道府県幸福度ランキング」で3回連続No.1であり、他の同様の調査でも、常にトップクラスの県なのです。幸福度ランキングは、雇用、医療、教育など様々な指標を総合的に判断したものです。地元放送局でも、「幸福度ふくい日本一の謎」といった番組が放映されるなど、住んでもなかなか実感できません。実際、民放は2局のみ、イオンモールやコストコはない、公共交通機関は少ないなど、生活の利便さは都会に比べて大きな差があります。

ただ、今回の新型コロナウイルスへの対応を見て、福井の良さが分かったような気がします。例えば、国の基準を大幅に上回るPCR検査の実施、軽症者のホテルへの収容、県内全世帯へのマスク購入券の配布など、全国に先駆けての施策が数多く実施されたのです。こうしたこともあり、一時期は人口10万人あたりの感染率が日本一であったものが、短期間で感染者数の減少に向かうことができたのです。

こうした素早い対応ができた要因としては、真面目な県民性もありますが、福井がコンパクトな県であり、小回りが利きやすいためではないかと感じます。福井県の人口は約77万人に過ぎず、名古屋市の3分の1程度なのです。大きな都道府県は、関係者との調整も多々、どうしてもコロナへの対応など危機対応が遅れがちになると思います。幸福度ランキングの各指標が良いのも緻密な施策が行えているためかもしれません。

都会は便利であり、楽しみも多いですが、今回のような状況に陥った場合、リスクも大きくなりがちです。コロナが収束した後は、あらゆる面での価値観が変わっていくと思っ

ていますが、「便利さ」や「豊かさ」といった概念もきつと多様化していくと思います。

五条らしさ

末守 良春(20回生)

五条高校を卒業してからは、はや20年以上。卒業してからは特につながりはなかったのだが、数年前から縁あって後輩方に文理系選択や今後の進路のために拙い話をさせていた。毎年来て思うのは昔と変わらない古い校舎群はともかく、学生さんたちの真面目さや真摯さは代替わりしても変わらず、その点は感嘆している(私はお世辞にもそれほど優等生ではなかったが)。

自分たちが在学していた頃は、服装のルールとか細かいところは時代に合わせて変わってはいるが、何かそういつた、伝統というところか「五条らしさ」という雰囲気は引き継がれているのだと感じさせられます。こういったものは、五条高校という場で先生方のご指導や日々の生活のなかで培われてきたのだらうなと思います。ただ、今年度はコロナウイルスの流行で学校も休校となり、学習進度だけではなくそういつたことへの影響もあるのではないかと少し心配になります。かくいう私も仕事は電子部品の研究開発であるが、影響を受けて在宅勤務が始まり、戸惑うことがありました。会社自体は製造業なので、非常事態宣言下でもモノを出荷することが第一のため、感染対策しながらなんとか製造現場を動かし、製造以外の間接部門はなるべく出社しないということと、開発部門の私も在宅勤務となった次第。仕事には在宅で処理できる案件もあるが、やはりモノづくりが必要なものもあり全体としては遅れ気味になってしまっています。また、会社と自宅を比べると環境が異なります。集中できなかつた、資料が手元になく効率が落ちることもありました。同じように学生さん宅も自宅学習の時は苦労されたと思いますし、それを指導する先生方のご心労お察しいたします。

最後に、このような状況下であるから、学生さんたちの将来への不安を少しでも解消できるように、私も微力ながら貢献していきたいと思えます。

繋がる「縁」

佐久間 綾花(30回生)

五条との縁が一生切れなくなつたー教員になって、強くそう思った。

断つておくが、高校生活はたいへん面白かつた。中学時代とは比べ物にならないくらい勉強して、先生達と触れ合つて生憎な口を叩き(喫煙室によく遊びに行つて)いた、司書室にまで入り浸つていた。何となく解いていた国語がどんどん好きになり、世界史にハマリ、数学が解けなくて号泣し、図書室の宮城谷昌光を読み漁つた。大学時代に研究室や進路を決める時、高校の思い出が瞬時に蘇つてきた。高校時代の先生方に、知ることを楽しさを教えていただいた。それを今度では私が、この世はたくさん面白いことで満ちていることを、授業で生徒に還元していききたいー教員採用試験の面接で放つたその言葉だけは、12年たつた今でもやけにはつきり脳裏に焼き付いている。

教員になつてからは、五条から繋がる縁に助けられた。初任校が五条だつた、講師で五条にいた、五条のあの先生と仲良くしている等。特に現任校では、卒業生の諸先輩方に可愛がつていただいた。2、3年生で担任だつた先生には、卒業して毎年五条に会いに行つた。教育実習も担任の先生が指導教官だつた。なんでも、今考えると最高に恵まれていた。結婚式にも出ていただいたし、色々な愚痴も聞いていただいた。今年度になって、1年次の担任の先生が五条に戻つてこられた。お声を聞いて、また遊びに行かなきゃなあ、と自然と思つた。

そして今、この「緑風」に寄稿する為に私の横には、卒業アルバム。嫁入り道具で持つてきてしまった。五条との縁は、きつとこれからも続いていく。私の人生を決めてくれた、大事な場所。私は残りの人生で、どれだけの恩を返せるのだろうか。そう思いながら、私は今日も「先生」と呼ばれている。

五条を越えた人間に

藤井 優衣(46回生)

「五条までの人間になるな」これは、五条高校入学直後の新入生オリエンテーションで言われた一言です。第一志望であった五条高校に合格し、喜びと安心に満ち溢れていた私は、この言葉を聞き、とんでもない学校に入学してしまつた、と不安に思いました。しかし、実際の五条高校での高校生活は、互いに高めあえる関係の友人と、熱心な先生方に囲まれたとても充実した3年間でした。

私は今、教育学部の学生として、教員になることを目指して日々勉強に励んでいます。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大のため、授業はオンラインで行われており、入学から2ヶ月経つた今も大学への登校は2回となっています。受験が終わつたらやりたかつたこと、行きたかつた場所に行くこともできず、入学式は中止、大学の友人を作ることにも難しい。思い描いていた大学生活のスタートとはかけ離れており、とても残念な気持ちです。しかし、高校時代の友人とビデオ通話で近況を報告しあったり、アルバイトをはじめたりするなど、時間に余裕があるからこそできることに取り組んでいます。

私が今、教員になるという目標に向かって勉強することができているのは、五条高校で過ごした3年間であったからです。限られた練習時間の中で、良い結果を出そうと工夫して練習をした部活動や、クラス全員で協力をして作り上げた五条のついでい、そして一生の思い出になった修学旅行など、多くの経験をし、困つた時には何でも話せる友人と出会うことができました。先生方は、何度も面談を行い、様々な選択肢を示して下さいました。これだけやったのだから大丈夫！と自信をもつて試験を受けることができたのは、早朝・業後・休日と熱心に補習をして下さいました。これからは、いつ普通の生活に戻れるのか不安もありますが、五条高校で3年間やり切つたのだ！ということ誇りに、「五条を越えた」人間になれるよう、頑張っていきます。



大学合格者数 (過去3年間)

五条高等学校進路指導課

<国立大学>

大 学	2年度	31年度	30年度
北見工業大	10()	1()	8(1)
北海道大	1()	()	()
北海道教育大	2()	1()	()
室蘭工業大	()	()	1()
岩手大	1()	()	()
東北大	()	1()	1(1)
秋田大	1()	()	()
山形大	()	()	1()
茨城大	1()	3()	1(1)
筑波大	()	1()	()
宇都宮大	()	1()	()
群馬大	()	1()	()
埼玉大	1()	1()	()
千葉大	1(1)	()	()
東京海洋大	1()	()	1()
電気通信大	1()	()	()
東京外国語大	()	1()	()
一橋大	()	()	1(1)
横浜国立大	1()	()	()
上越教育大	1()	()	1()
新潟大	()	1()	()
富山大	3(1)	3()	4()
金沢大	3()	4(1)	5(1)
福井大	10()	12(2)	14(3)
山梨大	2()	1()	()
信州大	9()	2(1)	()
岐阜大	15(1)	22(3)	23(3)
静岡大	4()	2()	4()
愛知教育大	15(1)	22(1)	21(2)
名古屋大	14(5)	18()	30(8)
名古屋工業大	12(4)	16(5)	20(5)
三重大	18(3)	39(4)	18(4)
滋賀大	8()	1()	5()
滋賀医科大	()	()	1(1)
京都大	3(1)	1()	3(2)
大阪大	()	()	1(1)
神戸大	1()	1()	1()
兵庫教育大	()	()	1()
奈良女子大	()	2()	()
鳥取大	3()	2()	8(1)
鳥根大	3()	5()	1()
広島大	5(1)	3()	3()
山口大	2()	1()	()
徳島大	()	1()	()
香川大	1()	()	2()
高知大	1(1)	1()	2()
九州大	()	1(1)	4()
佐賀大	()	()	2()
長崎大	()	()	1()
宮崎大	2()	1()	1()
鹿児島大	1(1)	1(1)	()
琉球大	()	1()	()
小 計	157(20)	175(19)	190(35)

<公立大学>

大 学	2年度	31年度	30年度
岩手県立大	()	1()	()
秋田県立大	2()	1()	1()

会 津 大	1(1)	()	()
前橋工科大	()	()	3()
高崎経済大	1(1)	2()	1()
東京都立大	()	()	1()
新潟県立看護大	1()	()	()
富山県立大	3(1)	()	1()
石川県立大	1()	1()	()
公立小松大	()	1()	()
敦賀市立看護大	1()	1()	()
福井県立大	1()	4(1)	()
都留文科大	()	()	1()
長野大	()	()	1()
長野県立大	1()	()	()
諏訪東京理科大	1()	2()	2(2)
岐阜県立看護大	1()	1()	()
静岡文化芸術大	1()	()	1()
愛知県立大	7()	11()	12()
愛知県立芸術大	1()	()	()
名古屋市立大	5(2)	12(1)	12(1)
三重県立看護大	4()	2()	1()
滋賀県立大	4()	1()	2()
大阪府立大	2(2)	()	()
兵庫県立大	1()	()	()
鳥取環境大	2()	()	()
岡山県立大	1()	()	2()
尾道市立大	1()	1()	()
県立広島大	1()	()	()
福山市立大	()	()	1()
広島市立大	()	1(1)	()
山口東京理科大	1()	1()	()
下関市立大	1()	1()	1()
高知工科大	()	1()	()
北九州市立大	1()	1()	()
小 計	47(7)	46(3)	43(3)

<東海地区私立大学>

大 学	2年度	31年度	30年度
愛 知 大	127()	115(4)	92(6)
愛知医科大	1()	2()	3()
愛知学院大	16(3)	8()	20(4)
愛知工業大	71(17)	61(15)	73(12)
愛知淑徳大	66(2)	59(8)	96()
桜花学園大	()	()	5()
金城学院大	25(1)	22()	17()
椋山女学園大	36()	33()	51(1)
中 京 大	40(9)	45(6)	18(5)
中 部 大	48(8)	35(7)	40(7)
東海学園大	1()	12()	()
豊田工業大	3(2)	4(3)	6(3)
名古屋音楽大	1()	1()	1()
名古屋外国語大	9()	36()	12()
名古屋学院大	5()	1()	3(2)
名古屋学芸大	6()	5()	3()
名古屋芸術大	5()	()	4()
名古屋女子大	9()	10()	14()
南山大	109(14)	122(4)	95(13)
日赤豊田看護大	5()	4()	4(1)
日本福祉大	23()	10(4)	34()
藤田医科大	10()	21()	10(1)
名 城 大	105(24)	126(15)	108(24)

岐阜聖徳学園大	26(1)	35(2)	29(2)
岐阜医療科学大	1()	()	1()
鈴鹿医療科学大	()	10(1)	2()
四日市医療看護大	()	4()	3()
そ の 他	41(5)	54(10)	25(9)
小 計	789(86)	835(79)	769(90)

<関東地区私立大学>

大 学	2年度	31年度	30年度
青山学院大	1()	1()	2()
慶應義塾大	()	2(1)	2(2)
上智大	1()	1()	()
北里大	1()	()	1()
駒澤大	1(1)	()	()
芝浦工業大	2()	1()	10(5)
日本大	4(4)	1()	7()
専修大	()	()	1()
中央大	2()	3(1)	2(1)
津田塾大	()	1(1)	()
東海大	()	2()	2(3)
東京農業大	3()	2()	()
東京理科大	8(4)	9(1)	11(6)
法政大	3(3)	1()	()
明治大	()	1(1)	5(1)
明治学院大	()	()	2(1)
立教大	()	()	1()
早稲田大	()	3()	2(2)
そ の 他	7(3)	12(4)	6(1)
小 計	33(15)	40(9)	54(22)

<関西地区私立大学>

大 学	2年度	31年度	30年度
京都産業大	8(6)	4()	()
京都女子大	()	()	()
同志社大	14(3)	21(7)	41(14)
同志社女子大	()	()	2()
立命館大	23(10)	18(4)	31(10)
関西大	4()	3(2)	3(2)
近畿大	2()	14(8)	10(1)
関西学院大	1()	1()	3(2)
長浜バイオ大	4()	2(1)	13()
産業医科大	()	()	1()
福岡大	()	2()	()
そ の 他	()	3(1)	3(1)
小 計	56(19)	68(23)	111(30)

<所管外・短大・専門学校他>

大 学	2年度	31年度	30年度
防衛大学校	2(1)	1()	2()
岐阜市立女子短大	1()	1()	1()
三重短大	1()	2()	1()
県立総合看護	10(1)	5()	6()
中部労災看護	1()	1()	3()
名鉄看護	3()	1()	4()
そ の 他	6()	5()	5(1)
小 計	24(2)	16(0)	22(1)

内数()は過年度生
国公立大学合格者数には2部合格者を含む

部活動報告

令和元年度 高校総体 尾張支部予選会および県大会試合結果

団体戦						
部活動名	成績	結果				
硬式テニス	男 2回戦敗退	1回戦	津島東	2-1		
		2回戦	佐織工業	0-2		
	女 2回戦敗退	1回戦	大成			
		2回戦	清林館			
ソフトテニス	男 5位	予選リーグ	佐織工業	3-0		
			津島北	2-1		
			一宮南	2-1		
			決勝リーグ	木曾川	2-1	
				一宮	2-0	
				一宮西	0-2	
	女 予選リーグ敗退	予選リーグ	杏和	0-2		
			5位決定戦	西春	2-1	
				西春	0-3	
			杏和	0-3		
			木曾川	2-1		
水泳	男 準優勝				73点	
バスケットボール	男 2回戦敗退	1回戦	津島東	83-55		
		2回戦	愛知黎明	41-81		
	女 1回戦敗退	1回戦	津島	43-81		
ハンドボール	男 5位	1回戦	滝	27-13		
		2回戦	丹羽	31-13		
		3回戦	佐織工業	15-34		
		5位予備戦	江南	18-12		
		5位決定戦	津島	21-13		
	女 1回戦敗退	1回戦	古知野	12-34		
バレーボール	男 4位	2回戦	丹羽	2-0		
		準々決勝	西春	2-0		
		準決勝	佐織工業	0-2		
		3位決定戦	小牧	0-2		
弓道	男 予選敗退					
	女 予選敗退					
剣道	男 1回戦敗退	1回戦	清林館			
	女 1回戦敗退	1回戦	一宮			
サッカー	男 3回戦敗退	2回戦	誉	2-2 (PK4-2)		
		3回戦	木曾川	1-2		
新体操	女 準優勝				得点9.500	
個人戦						
部活動名	種目	氏名	成績	記録		
卓球	女	シングルス	木内 愛弓	9位		
		ダブルス	木内 愛弓 久松美乃里	9位		
新体操	女 個人	岩田 愛美	11位			
		佐橋 詩英	12位			
		増田 綾音	14位			
		大石 美月	15位			
		柴野 疾風	4位	53"22		
陸上競技	男	400m	山下 令馬	5位	49m17	
		やり投げ	山下 令馬	5位	49m17	
		400m	清水 莉奈	7位		
	女	100m	坂野 倫子	3位	12"58	
		個人戦	大澤 楓人	5位	6中/8射	
ソフトテニス	男	ダブルス	船岡 大輝 野口 隼	ベスト8		
			松本 拓真 若山 智輝	ベスト16		
水泳	男	100m背泳ぎ	仲田 暁	優勝	1'08"11	
		200m背泳ぎ	仲田 暁	優勝	2'28"70	
		100m背泳ぎ	太田 和樹	3位	1'08"98	
		200m背泳ぎ	太田 和樹	2位	2'34"27	
		50m自由形	宮崎 悠	2位	25"74	
		100m背泳ぎ	宮崎 悠	2位	1'08"96	
		100m平泳ぎ	大池 泰誠	優勝	1'08"87	
		200m平泳ぎ	大池 泰誠	優勝	2'28"54	
		200mバタフライ	黒田 智也	5位	2'26"57	
		400mリレー		3位	3'56"45	
		800mリレー		4位	8'48"19	
		400mメドレーリレー		2位	4'21"92	
			女	100m背泳ぎ	大池 梨瑚	3位
団体戦						
部活動名	成績	結果				
バレーボール	男 1回戦敗退	1回戦	星城	2-0		
ハンドボール	男 1回戦敗退	1回戦	豊田南	23-25		
新体操	女 出場					
個人戦						
部活動名	種目	氏名	成績	記録		
陸上競技	男	400m	柴野 疾風	予選敗退	51"53	
		やり投げ	山下 令馬	ベスト8ならず	48m36	
		400m	清水 莉奈	予選敗退	1'03"13	
	女	100m	坂野 倫子	予選敗退	12"80	

弓道	男		大澤 楓人	予選敗退	2中/8射	
	卓球	女	シングルス	木内 愛弓	1回戦敗退	対 桜ヶ丘
			ダブルス	木内 愛弓 久松美乃里	1回戦敗退	対 桜ヶ丘
水泳	男	100m背泳ぎ	仲田 暁	予選敗退	1'08"16	
		200m背泳ぎ	仲田 暁	予選敗退	2'27"02	
		100m背泳ぎ	太田 和樹	予選敗退	1'08"96	
		200m背泳ぎ	太田 和樹	予選敗退	2'33"82	
		50m自由形	宮崎 悠	予選敗退	25"93	
		100m背泳ぎ	宮崎 悠	予選敗退	1'11"74	
		100m平泳ぎ	大池 泰誠	予選敗退	1'08"88	
		200m平泳ぎ	大池 泰誠	予選敗退	2'28"68	
		200mバタフライ	黒田 智也	予選敗退	2'25"29	
		400mリレー		予選敗退	4'17"80	
		800mリレー		予選敗退	9'26"84	
		400mメドレーリレー		決勝進出	4'15"16	
			女	100m背泳ぎ	大池 梨瑚	予選敗退

令和元年度 新人戦 尾張支部予選会および県大会試合結果

団体戦					
部活動名	成績	結果			
新体操	女 3位				8.350点
卓球	男	2回戦敗退	1回戦	稲沢東	3-0
			2回戦	美和	1-3
	女 5位	2回戦	稲沢東	3-2	
		準々決勝	誠信	2-3	
		5位決定戦	美和	3-0	
ハンドボール	男 3位	1回戦	小牧南	37-20	
		2回戦	一宮北	23-21	
		3回戦	木曾川	27-16	
		準決勝	津島東	18-28	
		3位決定戦	丹羽	25-14	
	女 1回戦敗退	1回戦	一宮商業	5-31	
バレーボール	男 優勝	2回戦	津島	2-0	
		準々決勝	尾北	2-0	
		準決勝	起工業	2-0	
		決勝	一宮	2-0	
バスケットボール	男 1回戦敗退	1回戦	一宮南	67-79	
	女 1回戦敗退	1回戦	古知野	63-86	
サッカー	男 1回戦敗退		尾北	0-1	
個人戦					
部活動名	種目	氏名	成績	記録	
陸上競技	男	やり投げ	山下 令馬	優勝	50m57
		円盤投げ	舘 昌哉	4位	31m75
新体操	女	個人総合	増田 綾音	10位	
ハンドボール	男	優秀選手	中 祐介		
バレーボール	男	最優秀選手	加藤 耕平		
		優秀選手	柴澤 楓良		
水泳	男	200m平泳ぎ	大池 泰誠	優勝	2'27"53
		100m自由形	鈴木 太陽	3位	58"09
		200mバタフライ	黒田 智也	2位	2'19"36
		50m自由形	宮崎 悠	2位	25"80
		200m平泳ぎ	小松 海斗	5位	2'47"00
		4x100mフリーリレー	宮崎・大池 黒田・鈴木	2位	3'56"72
		4x100mメドレーリレー	宮崎・大池 黒田・鈴木	優勝	4'18"00
		100m背泳ぎ	松井 陽菜	2位	1'20"65
		50m自由形	岩田みなみ	2位	30"35
			女		
団体戦					
部活動名	成績	結果			
新体操	女 出場				
卓球	女 1回戦敗退	1回戦	愛み大瑞穂	0-3	
ハンドボール	男 1回戦敗退	1回戦	浦郡東	18-28	
バレーボール	男 1回戦敗退	1回戦	愛産大工業	0-2	
個人戦					
部活動名	種目	氏名	成績	記録	
陸上競技	男	やり投げ	山下 令馬	3位	53m62
		円盤投げ	舘 昌哉	13位	30m79
水泳	男	200m平泳ぎ	大池 泰誠	8位	2'27"87
		100m自由形	鈴木 太陽	8位	56"59
		200mバタフライ	黒田 智也	5位	2'16"94
		50m自由形	宮崎 悠		25"83
		200m平泳ぎ	小松 海斗		2'48"97
		4x100mフリーリレー	宮崎・大池 黒田・鈴木	12位	3'54"12
		4x100mメドレーリレー	宮崎・大池 黒田・鈴木	10位	4'14"83
		100m背泳ぎ	松井 陽菜		1'20"65
		50m自由形	岩田みなみ		30"67
			女		
個人戦					
部活動名	種目	氏名	成績	記録	
陸上競技	男	やり投げ	山下 令馬		48m05

令和2年度 会報発行協力金芳名録

ご協力誠にありがとうございました。今後とも引き続き会報発行ができますよう、ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

旧職員

- 浅利智尊 (国語)
天野久子 (養護)
井田正子 (非勤音)
伊東光巖 (事務長)
伊東利浩 (非勤社)
伊藤正樹 (理科)
伊藤茂文 (英語)
石黒(富田)義晴 (理科)
宇治谷 顕 (非勤社)
後口伊志樹 (教頭)
小笠原正士 (国語)
大西久司 (体育)
黒田哲生 (地歴公民)
後藤敏春 (教頭)
佐野水雄 (事務)
清水美千子 (理科)
坂元 庸 (地歴公民)
武田和男 (国語)
中川敦夫 (数学)
中村勝広 (国語)
永井 博 (日本史)
野々部 静枝 (国語)
野村幸男 (理科)
長谷川一恵 (英語)
早川みはる (家庭)
平川明文 (国語)
平野展文 (体育)
平野正一 (英語)
平松良行 (英語)
深川恵造 (国語)
松原眞志夫 (国語)
宮田 修 (英語)
安田雅大 (理科)
山口廣明 (国語)
吉岡敏彦 (校長)

卒業生

- 松永(山野)初代 (1回)
舟橋正樹 (1回)
前田 匠 (1回)
花木 宋 暢 (1回)
井上(矢野)智子 (1回)
佐野(藤田)裕之 (1回)
近藤(清永)みどり (1回)
小林美和子 (1回)
野村(鈴木)幸代 (1回)
千代(早川)加余子 (1回)
青 昭 則 (1回)
金井 充 (1回)
久保(猪子)京子 (1回)
寺山登恵 (1回)
石川 登 (1回)
富田英明 (1回)
宇佐美 彰 (1回)
加藤二郎 (1回)
高見雅夫 (1回)
堤 智 彰 (1回)
石川(石田)三谷子 (2回)
梅村幸生 (2回)
石川(大橋)幹彦 (2回)
蘭田一成 (2回)
岡村(岸田)淳子 (2回)
池内 淳 (2回)
鹿取健司 (2回)
服部聡始 (2回)
花木幹雄 (2回)
加藤(羽田)久美子 (2回)

- 菱田康夫 (2回)
齋藤隆重 (2回)
加藤 修 (3回)
竹内雅雄 (3回)
森 博 司 (3回)
吉川元啓 (3回)
喜多(澤田)かほる (3回)
鈴木恵津子 (3回)
鈴木正夫 (3回)
熊谷良恵 (3回)
服部英生 (3回)
稲葉雅弘 (3回)
村上和弥 (3回)
村上昌生 (3回)
日下部(伊藤)さゆり (3回)
森 正 彦 (3回)
渡辺隆吉 (3回)
高木敦司 (3回)
中村正司 (3回)
杉田八千代 (4回)
岡村(布施)一美 (4回)
堀部(堀部)みゆき (4回)
木村成孝 (4回)
徳倉朝美智 (4回)
山田登志男 (4回)
加藤 宏 (4回)
中嶋 義 仁 (4回)
半谷(石川)典子 (4回)
蛭原(大宮)京子 (4回)
石塚弘文 (4回)
加藤(堀尾)恵子 (4回)
杉藤庄平 (4回)
林 秋 彦 (4回)
山田泰広 (4回)
中川 進 (4回)
弓削(梶浦)恵 (4回)
加藤(児島)郁代 (4回)
早川由美 (4回)
杉澤(福田)千代美 (4回)
久田寿一 (4回)
成瀬(庄部)美子 (5回)
石井(日比野)里美 (5回)
井戸田 浩 美 (5回)
石川 賢 (5回)
平子 幸 夫 (5回)
加藤雅士 (5回)
杉浦正英 (5回)
竹島雅之 (5回)
三輪(山田)典生 (5回)
坂本伸治 (5回)
鈴木宏文 (5回)
古田正光 (5回)
木全 充 (5回)
鈴木政孝 (5回)
新田次郎 (5回)
渡辺宏雄 (5回)
田中昭生 (5回)
馬場 豊 (5回)
阿藤(久保)智恵 (6回)
永津(笹部)智子 (6回)
蔭山(橋本)幸子 (6回)
風岡(浅野)直美 (6回)
山田(浜田)由利 (6回)
水野稔子 (6回)
亀井(森)美智代 (6回)
藤牧(渡辺)摩貴子 (6回)
浦田弘一 (6回)
小関善久 (6回)

- 出口(藤井)美木 (6回)
栗原(鳥羽)美花 (6回)
橘 裕 司 (6回)
古橋正規 (6回)
澤井(中村)一浩 (6回)
鈴木弘貴 (6回)
萩尾弘文 (6回)
町支秀樹 (6回)
尾崎(山本)直子 (6回)
天埜幸治 (6回)
竹田博之 (6回)
所 素 春 (6回)
仲田(岩本)美穂 (7回)
川合(間嶋)富美代 (7回)
佐久間 圭 香 (7回)
原 智 7回)
大橋(五反田)郁代 (7回)
田川(林)早百合 (7回)
溝上泰正 (7回)
山下克之 (7回)
松田(久野)万喜子 (7回)
河本芳人 (7回)
杉浦浩一 (7回)
高村和弘 (7回)
内山寿士 (7回)
坂野公治 (7回)
堀田浩隆 (7回)
山田章三 (7回)
米津晋次 (7回)
太田 敦 (7回)
西野正之 (7回)
土方(小島)桂子 (8回)
祖父江 明 (8回)
寺尾昭司 (8回)
山崎喜一 (8回)
山田 緑 (8回)
大野正照 (8回)
森井 浩 (8回)
篠下 浩 (8回)
浅野英樹 (8回)
服部晃幸 (8回)
高橋(高橋)早霧 (9回)
花木竜彦 (9回)
加藤繁紀 (9回)
矢野(古田)かおる (9回)
大井(名倉)さよ美 (9回)
鈴木(伊藤)まりえ (9回)
小川真紀 (9回)
神戸(神戸)雅代 (9回)
中山千代 (9回)
深津(崎原)万智 (9回)
津田正藏 (9回)
川崎(今井)晴美 (9回)
伊藤 卓 (9回)
磯部利行 (9回)
川端一史 (9回)
花井利浩 (9回)
宮地 賢 (9回)
横井 寿 (9回)
堀田(小関)智子 (10回)
橋本(杉浦)由紀 (10回)
杉浦(三輪)恵 (10回)
柴田美紀 (10回)
牛古正憲 (10回)
桑木浩禎 (10回)
嶋田 誠 (10回)
網島(三宅)郁子 (10回)
柴山雅明 (10回)

- 坂野上(武内)美奈子 (10回)
清水幸夫 (10回)
浜口敦司 (10回)
小林健吾 (10回)
飯田(荻本)恵子 (11回)
鈴木(宮森)潤子 (11回)
仲(加藤)綾乃 (11回)
野崎(水谷)久美子 (11回)
西野(横井)文恵 (11回)
栗本豊寿 (11回)
西村(村上)佳子 (11回)
今井英夫 (11回)
田代 勝 (11回)
横尾健一郎 (11回)
伊藤(藤原)かおる (11回)
石原宗徳 (11回)
宇野高彦 (11回)
堀田敦志 (11回)
宮地(太田)平美 (12回)
後藤哲宏 (12回)
宇野 努 (12回)
三輪 一 記 (12回)
安井英和 (12回)
水谷(家田)純子 (12回)
竹内(坂)美麻 (12回)
谷奥寛志 (12回)
山田光宏 (12回)
山本泰典 (12回)
田中 勉 (12回)
長田直之 (12回)
八川勝志 (12回)
杉浦 琢 (12回)
横井直人 (12回)
未永(川瀬)晶子 (13回)
浦山(吉村)美紀 (13回)
犬飼崇博 (13回)
伊藤 撰 子 (13回)
谷口(伊藤)倫子 (13回)
藤中(木全)芳枝 (13回)
家田(吉村)美香 (13回)
長谷川(小倉)ゆかり (13回)
高津(桑原)里佳 (13回)
澤村(古澤)祥子 (13回)
杉山雅彦 (13回)
龍岩(加藤)真美 (13回)
小野 鋳 司 (13回)
祖父江 進 史 (13回)
柳田英治 (13回)
江端幸男 (13回)
早川佳人 (13回)
小久保安朗 (13回)
近藤正一 (13回)
佐藤(伊藤)真由美 (14回)
市原(片田)有美 (14回)
益田(奥住)裕子 (14回)
伊藤直樹 (14回)
川村健貴 (14回)
渡辺睦樹 (14回)
原(山内)一代 (15回)
舟串(伊藤)明子 (15回)
吉田 慎 一 (15回)
田中雅代 (15回)
角田英利 (15回)
杉本博昭 (16回)
岡野征人 (16回)
戸田祐司 (16回)
道地孝史 (16回)
吉田浩隆 (16回)

- 渡邊英晃 (16回)
木下 進 (16回)
佐藤昌則 (16回)
高橋昭夫 (16回)
森 潔 (16回)
加藤文彦 (17回)
小林(片田)千晶 (17回)
河邊行広 (17回)
酒井敦司 (17回)
山口大明 (17回)
加藤敦也 (17回)
嶋田(大住)文子 (17回)
山田高久 (17回)
山田匡規 (17回)
浅野隆彦 (17回)
二川(小池)泉 (18回)
松井伸仁 (18回)
坪井(清水)摩紀 (18回)
道地玲子 (18回)
伊藤昇治 (18回)
野田慎彦 (18回)
長谷川明彦 (19回)
松本隆浩 (19回)
古川 明 (19回)
池田剛司 (19回)
工藤則行 (19回)
安江宣文 (19回)
蛭谷 仁 (20回)
安江(吉田)幸世 (20回)
遠山潤一郎 (20回)
谷出恭子 (20回)
横井裕明 (20回)
桐山宗久 (21回)
野田智巳 (21回)
伊藤孝一 (21回)
小出哲平 (22回)
小鹿敬也 (22回)
武田竜司 (22回)
木村直樹 (22回)
鈴木善文 (22回)
浅井文崇 (23回)
名桐(宋宮)舞 (23回)
幸脇(内倉)惠理 (24回)
岩井(岩間)祐佳 (24回)
服部洋幸 (24回)
山田洋司 (24回)
深澤佑介 (24回)
弘岡太一 (25回)
梅田(横井)章江 (25回)
佐藤清彦 (26回)
岡本(木村)治美 (26回)
稲垣良輔 (26回)
中澤良介 (27回)
田代(井戸田)晴奈 (27回)
原 光 生 (27回)
寺西章吾 (27回)
宮崎元誠 (27回)
西井 さわやか (28回)
多田健一 (28回)
橋 和 希 (28回)
戸谷 高 (28回)
堀田真之 (29回)
木下富雄 (29回)
野村祐也 (29回)
安井隆雄 (29回)
安井大樹 (30回)
船越英典 (30回)
門脇良佑 (31回)

- 三輪 真夏穂 (31回)
赤須(丸中)理紗子 (31回)
柳瀬麻里 (32回)
富川(山崎)友美 (32回)
青木(中野)芳梨 (32回)
佐久間 基 樹 (32回)
棚橋紀章 (32回)
内川詩織 (33回)
山崎陽平 (33回)
加藤健司 (34回)
寺澤友悠 (34回)
柴田健太郎 (34回)
村上孝弥 (34回)
馬場 駿 (35回)
河柳 舞 (35回)
佐藤文彦 (35回)
赤尾祐志 (35回)
大川和也 (36回)
武田 憲 人 (36回)
小島貴帆 (38回)
菅原桃子 (38回)
芦沢広昭 (38回)
渡邊賢人 (38回)
山口聖徳 (38回)
田中晴香 (38回)
梅村重之 (38回)
小久保綾香 (38回)
山田貴大 (39回)
水谷優希 (39回)
橋本俊樹 (39回)
鈴木智大 (39回)
黒田 愛 (40回)
矢野 貴 人 (40回)
磯村 浩 (40回)
富樫将孝 (40回)
原田洋夢 (41回)
奥村知世 (41回)
犬飼騰浩 (41回)
山田寧々 (42回)
犬飼太一 (42回)
塩野敦史 (42回)
藤木太仁 (43回)
杉山 綾 (44回)
松澤郁穂 (44回)
竹市燎矢 (44回)
浅井祐弥 (45回)
八神優衣奈 (45回)
虞 理 惠 (45回)
加納杏華 (45回)
二村海歌 (45回)
浅井嵩也 (45回)
岩田晏治 (45回)
大島瑠菜 (45回)
加藤郁人 (45回)
渡邊雅治 (45回)
高木南帆 (45回)
竹市大和 (45回)
浅野秀紀 (45回)
宮崎 穂 (45回)
吉田悠馬 (45回)
稲葉晴紀 (45回)
佐野愛実 (45回)
佐藤 光 (45回)
龍岩大宗 (45回)
高橋佑輔 (45回)

令和2年度 五条高等学校同窓会役員 (カッコ内の数字は回生、*は本校職員)

会 長：石塚吾歩路(14)

副 会 長：安藤 徹(1) 金尾 正枝(2) 中嶋 和敏(13)

名誉会長：伊藤 正樹(校長)*

顧 問：吉川 元啓(3) 坂本 伸治(5)

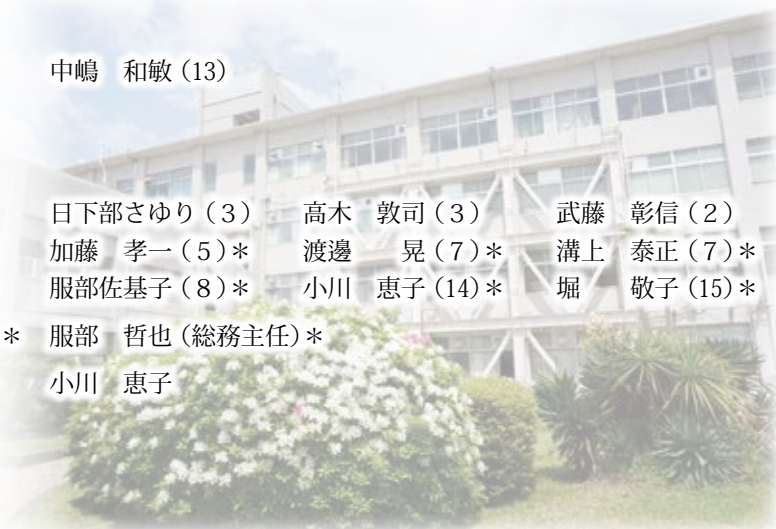
理 事：竹島 雅之(5) 浦田 弘一(6) 日下部さゆり(3) 高木 敦司(3) 武藤 彰信(2)
 鈴木 武(16) 太田 由佳(29) 加藤 孝一(5)* 渡邊 晃(7)* 溝上 泰正(7)*
 小久保浩代(7)* 江上 和仁(8)* 服部佐基子(8)* 小川 恵子(14)* 堀 敬子(15)*

特別理事：井上 好美(教頭)* 伊藤 保雄(教頭)* 服部 哲也(総務主任)*

庶 務：渡邊 晃 溝上 泰正 小川 恵子

会 計：富山美紗子(28) 服部佐基子

会計監査：杉本 貴章(20) 中野 伸治(22)



同窓会事務局より

○住所の変更等のご一報を

住所の変更等がありましたら、総会の出欠はがきに必要箇所をご記入の上、ご投函ください。同窓会名簿の綴じ込みハガキをお送りいただいても結構です。もしくは五条高校内の同窓会事務局宛に連絡をしてください。宛先不明で、戻って来る郵便物が最近かなり増え、対応に困っています。よろしくお祈いします。

○五条高校の公式ホームページについて

五条高校では公式ホームページを開設し、毎月更新をできるだけ新しい情報を提供しています。部活動の様子、修学旅行や野外活動、「五条のつどい」などの学校行事や大学入試状況など、母校の近況をご覧いただけます。また同窓会からのご連絡、ご案内もこのホームページに掲載しています。アドレスは次の通りです。<http://www.gojo-h.aichi-c.ed.jp/>



○同窓会会報発行協力金についてのお願い

同窓会では会報の発行や総会の開催など、皆様の親睦を図るために様々な活動をしております。その運営はおもに皆様方からの入会金で賄われていますが、会員数も増加した現在、同窓会の財政状況も年々厳しくなっています。今回このようなかたちで協力をお願いいたしました。今後の同窓会活動を継続していくためにも、少しでも多くの方にご賛同していただければと思っています。よろしくお祈いいたします。ご協力をいただいた会員の方につきましては、次回の緑風にお名前を載せさせていただきます予定にしております。もし、氏名掲載をご希望されない場合は、振り込み用紙の通信欄にその旨をご記入くださいますよう、よろしくお祈いします。

○振り込み詐欺にご注意ください

特定の高校卒業生の家族が狙われている！

多発している息子等を騙るオレオレ詐欺では、一定の年齢層の、なおかつ特定の高校出身者の家族が短期間に集中して狙われていることが目立ち、犯人グループが高校の同窓会名簿、卒業生名簿等を悪用していることが推測されます。

代表的な手口は、卒業生の実家の固定電話に「息子」を装って架電し、「携帯をトイレ(水)に落としたので番号が変わった。」等の前兆電話をかけた上で、その翌日、翌々日ころに再架電し、「振込先を間違えた。金の工面ができずに困っている。〇〇万円振り込んでくれ。」等と申し立て現金をだまし取るものです。

被害防止のポイント

「電話番号が変わった」という電話は、詐欺！電話の相手が本人かどうかよく確認する！